

カゴメラン

学名

Goodyera hachijoensis var.
matsumurana

科名

ラン

別名

区分

そうほんるい
草本類

分布

ほんしゅう いずしょとう きゅうしゅうなんぶ
本州(伊豆諸島)、九州南部、
ながさきけん いき おきなわ
長崎県壱岐、沖縄



せつ
説
めい
明

さんち じょうりょくじゅりん した は くき もとぶ よこ なが
山地の常緑樹林の下に生え、茎の元部は横に長く
は じょうぶ ちよくつ たか たねせい そうほん
這い、上部は直立し高さ10-25cmの多年生の草本で
す。葉は3枚から4枚、長さ3-4cm、幅2-2.5cm、葉の
は まい まい なが はば は
表面に白い格子状の網目模様があり、「籠目蘭」の
ひょうめん しろ こうしじょう あみめ もよう かごめらん
ゆらい い はな そうじょう かじょ おうはくしよく ちい
由来とされています。花は総状花序で黄白色の小さい花を多数つけます。

葉の形

らんけい
卵形

葉の縁

ぜんえん
全縁

葉の先

どんけい
鈍形

葉の種類

たんよう
単葉

葉の付方

ごせい
互生

葉の基部

がた
ハート形

実の種類

さくか
蒴果

花・萼色

おうはくしよく
黄白色